

平成23年10月

## 関門航路整備（六連島西側地区と早鞆瀬戸地区の同時施工）に伴う 船舶航行安全対策調査専門委員会

### 1 委員会報告書概要

本委員会では、関門航路の「安瀬沖整備と前田沖整備」及び「安瀬沖整備と田野浦沖整備」の同時施工を行う場合の船舶航行の安全性等についてそれぞれ調査・検討した。これら各地区の整備に伴う航行安全対策については、平成20年度、21年度、22年度にそれぞれ個別に検討されており、また、22年度には西山沖整備と早鞆瀬戸地区（田野浦沖）整備との同時施工上の安全対策についても検討されていることから、今回の検討はこれらの結果を踏まえて審議を行った。

関門航路内の整備については、船舶交通の輻輳、潮流、地形等、通航船舶にとって極めて厳しい航行環境の中で実施されるものであり、2ヵ所で同時に施工された場合、単独で行われる場合に比べて通航船舶への影響が更に大となるであろうことは論を待たないところであるが、一方において、このような厳しい環境にある航路の水深の維持や増深等は、通航船舶の安全な航行を確保する上で不可欠であり、また、可能な限り早期に整備されること等も望まれていることから、同航路の整備の同時施工については、このような相反する問題を踏まえて、同時施工を実施した場合の通航船舶の安全性、予想される通航船舶への影響、これらの影響を軽減するための有効な対策等について検討した。

検討結果として、平成22年度の西山沖と田野浦沖の同時施工の検討結果と同様に、通航船舶の安全を確保するために必要な工事情報や通航船舶の情報の管理等が複雑となることから、関連情報の収集・管理と提供を的確に行うために、航行安全支援組織の一元化等による安全管理体制の強化等を提案した。

また、関門航路の整備においては、これまで同時施工の実績が無いことから、実施した場合にはその実態と影響を別途調査し、その結果を同時施工における航行安全対策に随時反映させるよう提言した。

### 2 調査等概要

- (1) 調査概要
- (2) 対象工事の施工計画等
- (3) 航行環境
- (4) 検討課題の整理
- (5) 安全性の検討
- (6) 航行安全対策